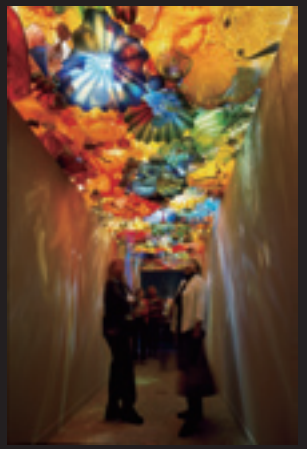
「(仮称)富山市ガラス美術館」のシンボルとなる展示フロア

グラス・アート・ガーデン

公益施設の最上階(６階)に、ガラス美術の魅力や楽しさを体感できるよう、米国の著名な現代ガラス作家であるデイル・チフーリ氏の工房「チフーリ・スタジオ」が制作するインスタレーション※作品を建築と一体的に整備するもの。本美術館のシンボル的な空間とする。

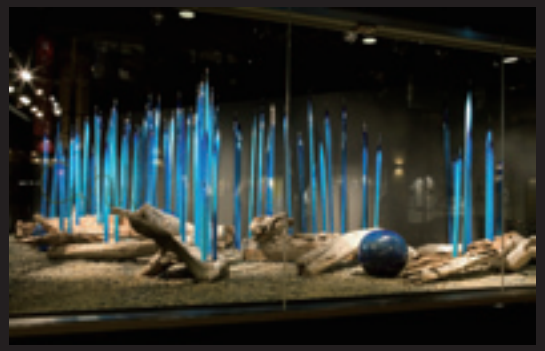
※インスタレーション：現代美術の表現手法の一つ、いわゆる空間芸術



PERSIAN CEILING
「ペルシャン・シーリング」

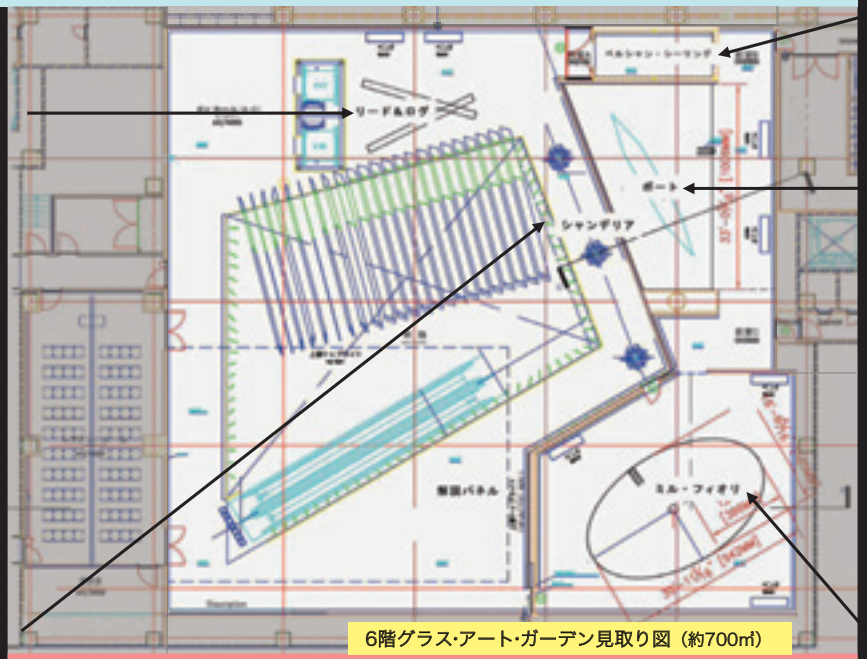
海の生き物や水の生命力を連想させる作品群。約３００個の パーツを天井一面に敷き詰め、見ごたえのあるインスタレーションを構成する。

Persian Ceiling, 2003, Orlando Museum of Art, Orlando, Florida, installed 2004



REEDS & LOGS「リード＆ログ」(リード＝葦、ログ＝丸太)
流木から植物が生えてくる様子を筒状のガラスで表現した作品。

Nuutajärvi Installation, 2008, 8 x 35 x 14', Nordstrom Downtown, Seattle, Washington



6階グラス・アート・ガーデン見取り図（約700㎡）

BOAT「ボート」
水に浮かぶ様子を連想させる一隻のボートに、カラフルな浮玉を 乗せたインスタレーション。

Float Boat, 2012,3½ x 12 x 4½', Montreal Museum of Fine Arts, installed 2013

CHANDELIERS
「シャンデリア」

一つの作品に百数点のガラスパーツが使われている。ここでは順路に沿って３つのシャンデリアを設置する。

Chandelier Walkway, 2012, Chihuly Garden and Glass, Seattle, Washington

デイル・チフーリ氏について

1941年生まれ、アメリカ出身。まばゆいほどの豊かな色彩と、自然あるいは生命を暗示する有機的なフォルムを組み合わせた作品はアメリカ・スタジオグラスの極致ともいわれている。80年代からは専門の制作チームを率いて、一人の力では達成しえないスケールの大きな作品に取組んでいる。

チフーリ・スタジオについて

1985年設立。ワシントン州シアトル市所在。ガラスアートの制作及びマーケティングを行う。

MILLE FIORI「ミル・フィオリ」
庭園を模して、草花を題材とした色彩豊かなガラスパーツを敷き詰めたインスタレーション。「ミル・フィオリ」とは、イタリア語で「千の花」という意味。

Mille Fiori, 2010,10½ x 33½ x 10½', Morean Arts Center, St. Petersburg, Florida